

難病や重度障害の患者さんにとって何よりも怖いのは、  
 コミュニケーションがとれなくなること。  
 わたしたちは、  
 『難病者・重度障害者のコミュニケーション』を支援しています。

想像してみてください。

周りのことはすべてわかっているのに、自分からは何も伝えられない。  
 おしゃべりもできないし、楽しいこと、辛いことも伝えられない。  
 難病や重度の障害によって、そんな世界に暮らさざるをえない人がいます。  
 病気よりも、障害よりも、そのことが何よりも苦しい。  
 でも、ちょっとした技術と工夫、そして支援する人がいれば、そんな状況を変えることができます。  
 パソコンが、スイッチが、それまで困難だったコミュニケーションを可能にするのです。  
 私たちは、ICT（情報通信技術）を使って、伝え合う喜びを一人でも多くの方に広げていきたい。  
 そして、コミュニケーションがとれずに苦しんでいる人々が、希望を持って生きていくことができる社会にすることを目指しています。



### 難病コミュニケーション支援講座

現場で患者に接している各専門職やヘルパー、ボランティアの人たちの基礎知識としてのITコミュニケーションの技法の普及。機器の種類と特徴を知り、実際に手に触れ操作体験する。また簡単なスイッチの仕組みを実際に工作することで工夫への垣根を低くする実践型プログラム講座。

### ICTフェスティバル

ITコミュニケーション支援を広く一般の方に知ってもらうために、年に1回開催

### 訪問サポート

患者さんへの戸別訪問サポート。

### ご協力をお願い

私たちは、意思伝達装置などを使ったコミュニケーションの方法を一人でも多くの方々に知っていただき、困難に直面している患者さんたちの力になればと思い、いくつかの助成金を元に全国で講習会を開いています。活動を継続していくためには、助成金だけでなく、皆さまからのご支援が欠かせません。皆様からいただいた寄付は、機器の購入、講習会の運営のために使わせていただきます。また、定期的に私たちの活動報告はホームページやSNS(facebook)で発信しています。ぜひ、皆さまにご協力いただきたく、ご支援をお願いいたします。



ホームページ

### 募集内容

【寄付会員】 ●個人/3,000円 ●法人/3,000円 ●団体/5,000円 ※1口以上

### お振込み先

ゆうちょ銀行 019(ゼロイチキョウ)店 当座 口座番号 0781841  
 三井住友銀行 旗の台支店 普通 口座番号 7288700  
 特定非営利活動法人 ICT 救助隊 (トクビ) アイシーティーキョウジヨタイ

# ALS

Amyotrophic lateral sclerosis  
 筋萎縮性側索硬化症

患者さんに聞こう! 日時/2018年1月28日(日) 13:00~18:00  
 会場/位正大学品川キャンパス 1号館4F第7会議室 東京都品川区大崎4-2-16

酒井ひとみ  
 『しあわせ生活の見つけ方』 [第1部]  
 ~ 難病ALSの私が周りの人と生きていくためのレシピ教えます ~



患者 + 支援者

## 自分をプレゼン!

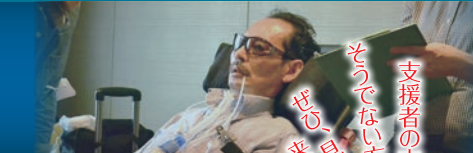
嶋守恵之 × 前田あゆみ  
 『一緒に取り組んで楽しむ口文字』  
 ~ 当事者と支援者それぞれの話 ~

川口美怜  
 『患者が語る! コミュニケーションの重要性とは』



真下貴久  
 『私が告知後、前を向けた訳』  
 ~ 自身の合成音声によるプレゼンテーション ~

岡部宏生  
 『総花的自己紹介・ハードな日々』



支援者の方も  
 そつでない方も  
 ぜひ、楽しんでください!

[第2部] 懇親会『患者と話そうよ』

【主催】NPO法人 ICT救助隊  
 〒142-0063 東京都品川区荏原5-5-3-102

【協力】立正大学文学部哲学科  
 【協賛】NECコーポレートコミュニケーション部  
 サステナビリティ推進部